

## ポルノ

### 『お嬢さん』

林 久登 スタッフ

2017年 ファントムフィルム 145分

監督 パク・チャヌク

出演 キム・ミニ、キム・テリ、ハ・ジョンウ

制作国 韓国

ポルノといっても本作品は、レズの世界を描いたR18+指定の韓国作品。詐欺師一味の女（キム・テリ）がメイドとして、華族邸に入り込み、一味の頭（ハ・ジョンウ）と令嬢（キム・ミニ）の間を取り持ち、華族の財産を乗っ取るようにするストーリー。しかし、まだ男を知らない？無垢の令嬢に、メイドが男の手ほどきを教えるうちに「ミイラ取りがミイラになり」離れられなくなってしまふ。このメイドが令嬢に快樂のイロハを教えるプロセスがエロの見せ場。ここぞとばかりカメラワークも素晴らしく見応えがある。

令嬢の叔父は官能作家で、令嬢をパフォーマンスに使って執筆に励んでいる。○○○○の中に、○○○を入れる…とか、隠語がポンポンスピーに出てきて呆気にとられる。字

幕の検閲はなさそうで、2人のレズシーンの映像以上に露骨なセリフに圧倒される。令嬢が唐突に自殺を図る。と思えば、ラストに2転3転のどんでん返しが続いている。めまぐるしくて事情がよく呑み込めない。が、そんなことはもうどうでもいい、韓国的一般映画でここまで見せる本気度に感心する。それにしても、韓国の女優はどうして、皆、似たり寄つたりの顔をしているのだろうか。ほとんど整形していると聞くが、だからだろうか、美形であつても没個性的で記憶に残らない。往年のポルノ女優といえば失礼に当たるが、韓国を代表する名女優ムン・ソリが、（私は彼女を韓国の宮下順子と呼んでいた）令嬢の叔母役で出ていたのを後で知った。残念だが気が付かなかつた。

この作品、桑名の六華園やその周辺でロケをしている。地のフィルムコミッションも協力している筈だが、内容が内容だけにあまりPRされていない。腰が引けているようだ。

